

会場から寄せられたご意見

氏名

緩田 尚也

(年齢 40 歳)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

今後は、日本が経済を回復として発展していく
 上から、この経済の回復とその実証に注力
 してゆくべき。その際には、政策や通関手
 板垣の柔軟性とユース・ダウ・ニに配慮を。

(ご意見記入欄)

・長期に亘る事項なので、良い形での回復を求む。

経済的成長と経済を促す。

経済回復のため、日本の経済の回復である。

・他の国や地域との、経済的成長と回復のため、各々には注力。

経済成長の促進は重要である。

意見

・日本を回復させるべき。

内閣府の報告、経済成長と回復のためには注力。

日本は経済成長が速い、金を増やして回復させるべき。

・厚労省の報告、経済成長と回復のためには注力。

日本は経済成長が速い、金を増やして回復させるべき。

・右宮土人の報告、経済成長と回復のためには注力。

日本は経済成長が速い、金を増やして回復させるべき。

氏名 今川 嘉三

(年齡 歲)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

[illegible]

(意見記入欄)

- 既に研究をすすめている (10~20年先^{くらい}まで)
- 30~40年でも、固に保てなく、再処理(ないで貯蔵)の方法を 選択しつつある。
- 経済性も その方がよい という 記事も ばんばん出てくる。
- ~~また~~ 又 地層処分とは いうが 阪神大震災でもわかるように 地下も又 動くつつある。
- 再処理(ないで 地上で 管理するの)が 今のところ ベスト と思う
- これ以上 廃棄物を 出さないことを 前提にしないと、対応できなくなる。 仰るやうにでも、原発は、やめたいし、ない。
- 費用は、□ 電力会社、消費者で 出しかたないが、これも、~~また~~ 原発をやめずに、という前提がないと、いつまでも お金をとらなければならない。

氏名 入江正三

(年齢 48 歳)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

地下研究所が、賛否のための議論にも必要
なデータと取得するための費用をどのくらい
早急に着手すべきか、おしくむしり処分
場にあると心配されること、期限とせよ。

の研究

(ご意見記入欄)

とにかく、一歩踏み出すことが大切だ。
外国でできるのか？

氏名 太田 幸

(年齢 24 歳)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

技術的レベルでの地層処理の安全性について
はどういう基準でよいとされているのか。
原子力発電そのものを継続するのが安定した
電力供給の唯一の方法なのか。

(ご意見記入欄)

上記の取組についてよく分かりません。
政府はどのような理由で地層処理にしたいのでしょう。
そういったことを発表するのが情報公開だとも思うので、
ここで説明してくれればいいです。

以上。

氏 名

近藤 次郎

(年齢 49 歳)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

(ご意見記入欄)

近藤次郎氏の「国民皆養い」(H9/8)
 の文章中、14-15頁、下から16行目付近の
 「高(速)中(子)の運動エネルギーを熱エネルギーに…」
 の部分は、不正確なのだろうか(あるいは、
 正しくは、むしろ)と思われる。

「結合熱を運動エネルギーに…」
 の方がより正確と思う。

細かい点ですが、全体の文章の正しい趣意に
 沿って見ると、「正しく」が正しいように思われます。

氏名

沢村 和世

(年齢 6 / 歳)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

報告(案)に部分的に意見を述べることは可能
ない。なぜなら、提案される“姿勢”について
疑義があるから。

(ご意見記入欄)

原発が「トイレのないマンション」と言われつづけて来た
理由が、この、廃棄物の問題にあった。

~~しかし~~しかし、国や電力会社は、とにかく、反対意見を押し
つけて原発建設一途に進んで来た。

今になって「ご意見をうかがう」と言われても、素直に、
協力しようという気にはならない。

「必ずしも以上と廃棄物を出さず、という方向性
とすると、浮地廃処理場以外の事を考えること
などが必要。

④ このまゝいくと、今地の人々、^{原発}「もう、反対派
の人々の意見もさした上で“国民的合意”
で可なりという根拠は理由不十分ではないか
(こうした合意)と、懸念する。

氏 名

横井 新 雄一

(年齢 61 歳)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

公募による中核会加者(5名)の選考に賛同あり、原案推進派をあげたような選考はこの会の方針と著しく異なるものとする。

(ご意見記入欄)

20%

(年齡:) 歲

1)	知	増	強	展	補	地	選	足	法	⇒	目	庫	在	土	か	り	消	去	法
2)	予	算	⇒	融	融	合	對	走	予	算	を	利	用						
3)	情	報	公	用	法	⇒	思	子	力	に	不	利	な	情	報	を	提	供	
4)	原	子	力	教	育	⇒	大	學	の	力	り	ま	う	こ	う	の	変	更	

今の大官の教育政策では、王子が肉食を好むので、王人肉食の教育を王子にやらせ、
という人は多い。なぜなら、自国の国に食うという人が少ないから。
食料の需要も減るから、かりやうなことを考へて、好むものを食う。

(年齢 50 歳)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

[illegible]

(意見記入欄)

意見交換会の二つでの評価と議論継続の必要性
について発言して下さる。

氏 名

三采三守

(年齢 40 歳)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

(ご意見記入欄)

ドイツの高レベル放射性廃棄物の状況について、(案) (P5 3行目)
には「2008年に処分を開始する予定である」とあるが、

ミヒヤル・ガラー氏(ドイツ応用環境学研究所)は福井県の
講演で、「アレーベンの高レベル放射性廃棄物最終処分場は
2008年に稼働する」と日本のメディアに言及していることを知
っている。実際は調査を2008年に終え、建設の可否
はその後ということ、建設に15年はかかり、うまくい
くとも2023年にかかると推定できると。反対運動も起
いて、処分場建設は困難といわれている。土地所有者の
この高レベル放射性廃棄物の処分にかかっている困難さを
示している。

高レベルの処分場の決定は時期早々であり、
後世代に負担を残さない、というのは処分方法を今決める
だけではなく、今の世代、原産の益を受けたい世代が
その費用を負担することが責任です。

氏名 松永 光

(年齢 32 歳)

(概要記入欄) 80字以内でご記入下さい。

立地地域の住民に理解していただくための活動に誠意と金をかけて行う。
より100%に近い安全に向けての技術開発に
お金をかける(技術的な確立へ早く到達するため)。

(ご意見記入欄)

「原子力は必要だろう」と理解出来るが、しかし「自分の住む
家庭に放射能関係設備ができるのは、イヤである」と
思うのが一般的住民の考えではないかと思う。

これを 殊に日本で家庭でも理解して、立地が
可能にするためには、努める。

- 努めとは、
- ・お金をかける(技術開発、設備)
 - ・誠意が対応(立地地域への)
 - ・技術的な確立
 - ・情報公開(マスメディアの有効な利用)

等、

以上

